

学習活動 2: 身近なことばで 2 音節の声調の組み合わせを練習！

声調、声母、韻母の発音の定着を兼ねて、毎回授業の最初に声調練習シート（2 音節の声調の組み合わせ）を使って発音練習を行う。表にいろことばは、生徒がこれから実際にコミュニケーションで使えるように学校名、先生の名前、最寄りの駅、通学路線名、家族の呼称など身近なことばを使う。

声調のシート

	+1	+2	+3	+4	+轻
1+	gāozhōng 高中	Shāntián 山田	Qiānchǎng 千場	Fēng Xù 丰旭	māma 妈妈
2+	Shísān 十三	Méitián 梅田	Cháidǎo 柴島	Shénhù 神戸	yéye 爷爷
3+	lǎoshī 老师	Bǎnjí 阪急	Bǎozhǒng 宝冢	fǔlì 府立	jiějie 姐姐
4+	diànchē 电车	Nàiliáng 奈良	Dàbǎn 大阪	Dànlù 淡路	bàba 爸爸

☞グループでシートを埋める

活動の流れ

Step1 表の形式に慣れたところに、枠だけのシートを用意し、習ったことばを生徒一人ひとりが埋めていく。

Step2 グループワークでことばを共有し、その中から各枠一つのことばを選び表にする。新しいシートを用意し、グループが交代でまだ言われていない枠のことばを順に発音し、他のグループの生徒は表を埋めていく。

☞シートを使ったビンゴゲーム

活動の流れ

Step1 1声から4声までの組み合わせの4×4のマスを用意し、それぞれのマスに声調の組み合わせにあうことばを個人で書き込んでいく。

Step2 書き込んだものと同じことばを16枚のカードにも書き、全員のカードを集め、箱の中に入れる。

Step3 箱の中から順に一人一枚ずつカードを引いて発音し、ビンゴゲームをする。